新生児聴覚検査結果のお知らせ

自動

今回の検査（　　　年　　月　　日ABR／OAE実施）

では、お子さんの耳のきこえに異常は認められませんでした。

　ただ、現時点で異常が認められなかった場合でも、成長の過程で中耳炎やおたふくかぜによる聴覚障害や、赤ちゃんの時には耳のきこえが正常でもそのあと悪くなるなどが、起こる可能性があります。

　また、非常にまれですが、検査機器の精度の限界により、難聴を見落とす可能性も否定しきれません。

　このため、「家庭でできるきこえと言葉の発達チェックリスト」を参考にして、これからも、お子さんのきこえと言葉の発達に注意してください。

　今後、お子さんのきこえや言葉の発達について心配なことがありましたら、担当の産科・小児科の医師、耳鼻咽喉科の医師、またはお住いの市町村（子育て世代包括支援センター）の保健師などにご相談ください。

報告日　　　　　　　　　　　年　　　月　　　日

医療機関名

医師名